

平成30年度「県内大学生が創る奈良の未来事業」  
最優秀賞・優秀賞を受賞した政策提案

最優秀賞

政策提案の名称	奈良・スタディサイクリング －自転車を用いた体験学習型地域振興－
大学等の名称	奈良県立大学
代表者の 学部・学科・学年 及び氏名	地域創造学部地域創造学科2年生 天野 光生
政策提案の概要	現在、奈良県の東南部地域の人口減少・過疎化問題は深刻な問題となっている。そのためには頻繁に地域を訪れてもらえる、住み続けられる、活気のある地域を作ることが求められる。そこで本プロジェクトでは「交流人口の増加」をもたらすために、サイクルツーリズムの運営・企画を提案している。まずは、青少年を対象として、自転車を利用した宿泊型学習ツアーを実施し、さらに観光客を対象とした日帰り型のサイクルツーリズムの運営も行う。
「主な政策集」のうち 該当する政策課題	17 頻繁に訪れてもらえる、住み続けられる南部地域・東部地域の振興

## 優秀賞

政策提案の名称	交換留学 ならto奈良 ～次世代に繋がる、北部・南部の小学生の交流と魅力発信～
大学等の名称	奈良教育大学
代表者の 学部・学科・学年 及び氏名	教育学部教科教育専攻数学教育専修中等教育履修分野1回生 尾崎 優真
政策提案の概要	奈良県の北部と南部の小学生同士の短期交換留学・プレゼンテーションを通して、北部・南部両方の魅力を知り、小学生がそれを発信する経験・力を得ることで自分の住む地域を外に発信できる次世代の人材の育成を目指す。それに伴い、小学生の言語能力・主体的に学ぶ姿勢の育成、奈良県内の人口流出の減少、南部への訪問の増加と南部の発展・活性化、奈良県に対する愛着度、奈良県に住み続けたい・もし出て戻ってきたいと考える人の増加も目指す。
「主な政策集」のうち 該当する政策課題	10 すべての人が生涯良く学び続けられる地域社会づくり 17 頻繁に訪れてもらえる、住み続けられる南部地域・東部地域の振興
政策提案の名称	これが僕らのまち図鑑
大学等の名称	畿央大学
代表者の 学部・学科・学年 及び氏名	健康科学部人間環境デザイン学科3年生 阿草 憲蔵
政策提案の概要	既存の小学生の総合学習の時間を利用して、大学生と共に、まち歩きや地元の住民へのヒアリングを行い、小学生の視点でのA1番プレゼンテーションボードを作成し、それらを集めてその地域の「これが僕らのまち図鑑」を作成する。図鑑の内容は、地域独自の文化や風習から子ども達の好きな遊びの今昔比較や子ども目線の素朴な地域の疑問まで子どもの感性を基点にまとめる。完成した「これが僕らのまち図鑑」は地域のイベントの一幕など、地域住民に向けて発表し、その縮小版をパンフレットやインターネット上のサイト等で公開する。地域住民のほかに、移住検討者にも魅力をPRできる機会となる。「これが僕らのまち図鑑」に関わるすべての人のところにシビックプライドがされることを期待する。
「主な政策集」のうち 該当する政策課題	10 すべての人が生涯良く学び続けられる地域社会づくり